

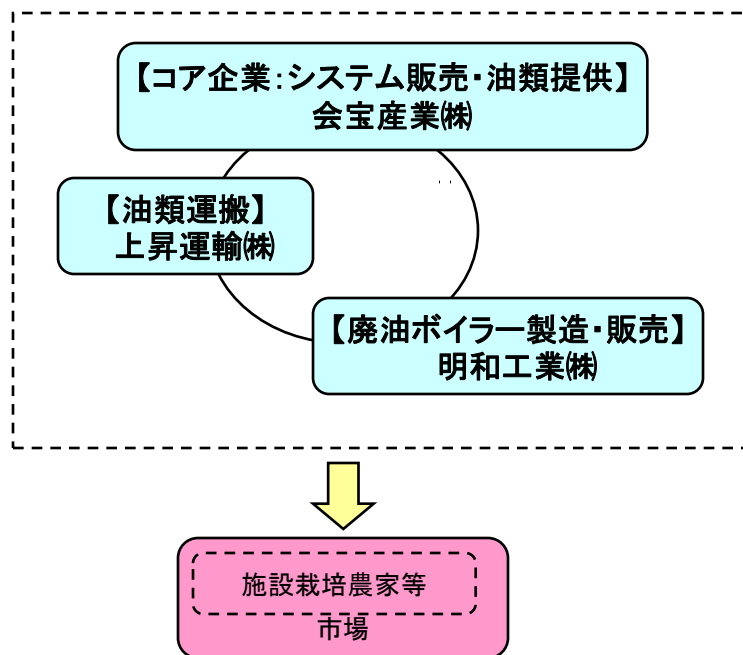
# 使用済み自動車から回収する廃油の農業用途への再利用事業(会宝産業株)

平成21年2月20日認定

## 事業概要

- ・本事業は、回収した各種オイルを農業用暖房の廃油ボイラーの燃料として配送・再利用することによって、農業者と自動車解体事業者との間におけるミスマッチを解消し、農業者における燃料コスト削減と解体事業者における油の廃棄費用の削減を同時に実現できる廃油再利用サービス事業。
- ・廃油の販売先となる施設栽培を行う農業者は、灯油を焚いて温度調節を行うことによって、より高値で出荷できる出荷時期の調整を行っているが、昨今の燃料価格の高騰によるコスト上昇分を生産物の価格に転嫁できず、農業生産者にとって非常に大きな負担となっている。
- ・一方で使用済み自動車の解体現場においては、自動車のリサイクルの過程で、エンジンオイル、ATフルード、ブレーキオイルなどの各種オイルが大量に回収されているが、これらの廃油を確保し施設栽培農業者に廉価で販売出来る仕組みを提供できることが本事業の強み。

## 連携モデル



ブドウの施設栽培



廃油搬送車両



回収された廃油

## ビジネスモデルの革新性

- ・自動車解体業者で使用済み自動車から回収される各種油類は、これまで産廃業者によって引取処分されていた。廃棄処分されていた油を農業用に再利用するサービス提供の仕組みに新規性。

## 事業の実現性

- ・原油高の影響により施設栽培における暖房用燃料である灯油やA重油の価格も高騰しており、農業生産者の費用増加要因となっている。
- ・本事業については、当初、コア企業と農業者の間で構想が練られてきたものであり、これらの暖房用燃料に変わる廉価の燃料は早期の事業化が見込まれる。

## 組成の革新性

- ・農業用機械製造業者が持つ廃油ボイラーの開発製造ノウハウと、自動車解体業者の潤滑油類の回収体制、産廃業者による廃油運搬の経営資源により、連携事業が初めて実現。